

職員より挨拶

利用者さんが職員を見事にイラスト化してくださいました！
お忙しい中、ありがとうございます！
今回は My・Best・Three がテーマです。



齊藤 容子

お漬物が大好きです。
お漬物ベストスリーです。
1、白菜漬け…王道です。近所の八百屋さんが漬けているものがベストです。2、すくき…京都のお漬物のようです。物産展的なところでは要チェックです。3、定食屋「やよい軒」のお漬物…ほかほかご飯との相性が最高です。塩分の摂りすぎに気を付けたいと思います！



池田 真砂子

好きなアイスベスト3
1位 チョココナカジャンボ(森永)永遠に好き
2位 ビスケットサンド(森永)アイスをビスケットで挟んだ人に感謝
3位 ヨーロピアンシュガーコーン(クラシエ)
サイズ感も40代に優しい



楯引 麻子

最近の好きな歌声推しのアーティスト
① 小林私/悲しみのレモンサワー
若くして涙み抜群。
② アイナ ジェンド/金木犀
聞くと何故か涙が止まらない。琴線ふれる歌声。
③ ジェニーハイ/不憫な可愛げ
こういう歌声になりたい。



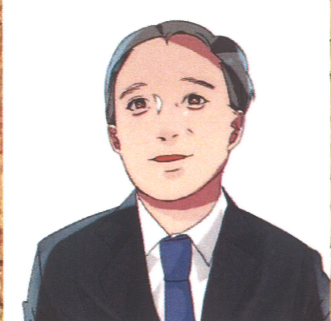
新村 俊伸

今年の夏に見たいジブリ
①風立ちぬ 零戦、たばこのシーンが物議しましたが単純に主人公の女の子への想いが好きです。
②紅の豚 ダンディなおじさんの仁義とプライドをかけた映画ではなく中年男性のあそびを描いた映画に見えて好きです。
③平成狸合戦ぽんぽこ
全ファンタジーを否定する映画に見えておもしろ、あ、文字数が足りな...



建石 幸子

牧場のアイスクリーム
①清水牧場(瑞穂町)
ヤギを見ながら食べると牧場感を味わえます
②飯田牧場(藤沢市)
ロードバイク乗りがいっぱい
③もぐさファーム(日野市)
近場で楽しめる牧場アイス



加藤 充良

好きな海(ダイビングサイト)
1. Sipadan (Malaysia)
ボルネオ島の北東部セレベス海に浮かぶ孤島、今は島に泊まれなくなり行き難くなってしまいました
2. Maldives
モルディブは、インド洋に浮かぶ真珠の首飾りと言われてます
3. Raja Ampat (Indonesia)
インドネシアの東端、パプアニューギニアに接する、海だけでなく陸も自然豊かな秘境です



作野 佳奈子

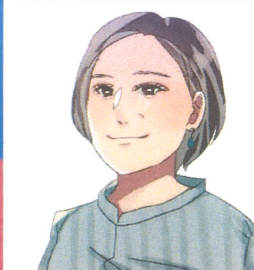
☆好きなアイスカフェラテ☆
BEST3
①コクテル堂(国分寺セレクト)
②プロント③モスバーガー
ここ最近好きな飲み物はアイスカフェラテ一択! その中でもエスプレッソが割と強めに感じられるものが好きです。僅差でローソンとミニストップも捨てがたい。。

苦情窓口 苦情がなくてよかったです。

監事1 コロナ禍で大変な状況の中これだけの結果に結びついているのはとても素晴らしく、皆さんの頑張りが実を結んでいる結果だと思います。

監事2 なかなか人と会いづらいご時世で、就労を応援するのいろいろな苦労があるかと思えます。近くて遠い地、栃木から皆さんのことを応援しています。みんなで会いたいですねー

一般社団法人 ルンアルン



代表理事 齊藤 容子

令和2年度の活動報告

日頃より大変お世話になっております。今回もルンアルンを応援していただいている皆様に、活動の様子をご報告させていただきたく、令和2年度活動報告書をお送りいたします。ご一読いただけますと幸いです。

2018年に法人を設立し、2021年度で4期目に突入しました。おかげさまで現在は「ルンアルン1(生活訓練+就労移行支援)」「ルンアルン1(定着支援)」「ルンアルン2(特定相談支援)」の3事業の運営を継続できています。今回のご挨拶にあたり、そんな今だからこそ「ルンアルンが大切にしていること・思い」を改めて考えてみました。

…数日間頭をひねってみましたが、やはり目新しいことは思い浮かびませんでした。

設立当初の理念でもある「働くこと」や「働くことがある暮らしを継続すること」を願う方々が、ひとりの個人・国民・市民として、その目標へチャレンジされることに対してお手伝いするという、それが私たちが大切にしている思いである、ということに立ち返って来てしまうのです。そして私たちは障害や疾患、また社会的な障壁による困難を抱えていても「働きたい」と願う方は誰でも働くことができると思えることも変わりません。

1年を超えるコロナ禍において社会は目まぐるしく変化しており、今後それに伴った事業所の運営体制等の変化はあるかもしれません。それでも、私たちが大切にしていることや思いは変わらず持ち続けていく所存です。引き続き、ご指導ご鞭撻のほどどうぞよろしくお願いいたします。

代表理事 齊藤 容子

理事就任のご挨拶



理事 山口 創生

はじめまして、国立精神・神経医療研究センターに所属している山口創生と言います。この度、ルンアルンの理事のお一人に加えていただきました！私はルンアルンのスタッフの方々を日ごろからとても尊敬しており、正直私が理事で良いのわかりませんが、ルンアルンのますますの発展をゆるく(でも真剣に)応援したいと思っています。

普段は、小平市にある研究所で勤務しています。私の主な仕事内容は、就労支援に関して「あ〜だ、こ〜だ」考えたり、より良い地域支援について何か閃かないかな〜とパソコンの前で思いにふけったりすることです。また、Individual placement and support (IPS) や援助付き雇用を中心に就労支援の質の評価についても取り組んでいます。仕事柄、様々な機関の就労支援を見聞することが多いのですが、個人的には、ルンアルンは利用者の方お一人お一人の希望に沿ったとても素晴らしい支援を提供していると思っています。そういえば、先日、元利用者の方が、誰に頼まれたわけでもないのに、「ルンアルンの支援内容がすごく良いんですよ」と大勢のご家族に対して話をしてくれる場面に出くわしました。勝手に誇らしくなっちゃいますよね(笑)。

私がルンアルンに行くことはあまり多くないのですが、もし私を見かけたら、ぜひお声をかけていただくと嬉しいです。似顔絵とはちょっと雰囲気違うかもしれませんが、唇の厚い、色黒で背の低い中年男性がルンアルンにいましたら、私かもしれません。「もしかしたら!?!」「あやしいな!?!」と思ったら、そっとスタッフにご確認いただけたらと思います。



この一年は定着支援事業がスタート！
生活訓練は仕事に向けての準備や仕事のある生活のサポート、
就労移行は就職活動のサポートをしています。定着支援は就職後の働き方
のご相談に乗ったり、困りごとをお聞きしたりしています。
一部ではありますが、利用された方のご紹介いたします。



生活訓練

ルンアルンを初めに利用した頃は朝も起きられず、精神状態もあまり良くなくて、通えるか
どうかも不安でした。
週 1~2 回通えるようになり、一緒に考え方のクセを直していくというようなワークをし
たり、私の病状を話して聞いてもらう、うちに心が楽になっていきました。
まだ精神不安定なところや症状がコントロールできないところがありますが、その都度、私
に合った対処と一緒に考えてくれるのでとても助かっています。少しずつではありますが、
やりたいこと、できることに力を入れていきたいです。(文：匿名希望さん)

就労移行

お蔭様で就労して半年が過ぎようとしています。これもルンアルン I のお蔭です。
ルンアルン I の支援では、根気強く、僕との面談を週一回続けてくれて、僕の特性、得意、
不得意をよく理解してくれて、あいまいな目標で就労活動に臨んでいた僕の気持ちをきち
と絞り込んでくれて、時には厳しい意見も言ってくれながらも、バックアップを続けてくれ、
何度かつまずきながらも、自分の希望していた職に就くことができました。IPS は、支援側
の努力だけでは成り立ちません。支援を受ける側も一緒に主体性を持って努力をしていく、
それによって初めて就労が形になります。是非、ルンアルン I で IPS を通じて、スタッフを
信じ自分の夢を形にしてください。(文：渡邊さん)

定着支援

新卒で入った会社を 3 ヶ月ごとに休み、冬には会社に行けなくなりルンアルンの生活訓練を 2
年受けて職場に通えるようになってから職場定着支援に切り替えました。
私の仕事は対人支援職で自身の発達障害の特性が会社の特徴に合わずそのジレンマによって
「働きづらいな」と感じる事が多々あります。小さい時から興味があって就いた仕事なので
簡単に諦め切れませんでした。LINE や電話で相談ができたことで相談のハードルが下がり小
さな困り事でも話せて耳を傾けてくれたことが職場復帰を大きく後押しして貰えました。
これからも職場の人には言いづらいことを聞いて貰いつつ仕事を長く太く続けて行きたいと
思っています。(文：川端さん)

計画相談支援 について & 利用された方 の声

1 年目はあまり知られていない事もあり利用者さんの数が少なかったのですが、
2 年目に入りルンアルン I を利用する方を始めとして、他の事業者や行政からの依頼も
多くなり担当する利用者さんも増えて、現在は新規の方のお受け入れが段々と難しい状況
になっています。

会社を辞めた後、私はとにかく疲れていて、
自分で何かを調べたりするのも、道筋を立てて
話をするのも難しい状態でした。
そんな状態で話したことで内容を汲み取って
計画を立ててくれて、必要な申請手続きにつ
いても詳しく教えて貰えたことが、大変ありがた
かったです。(文：S さん)

病気の事のみでなく普段の生活や
自分の持っている目標達成に向けて、
客観的な面からアドバイスが頂けるのが
とても助かっております。
一人では解決しにくい事も相談すると道が
開ける有り難い存在です。(文：A さん)



出前講座、やってみました。



ルンアルンでは出前講座と称して、
「就労移行を使うには？」 「IPS を使った支援とは？」
「ルンアルンではどんなことができるのか？」 「そもそも働いて何だろう」
といった疑問と一緒に共有したり、案を考えてみたりできないかと思い、
出前講座をやっています。

ルンアルン出前講座を受けて

にしの木デイケアはメンバー主体でプログラムを決める、自由で主体性を大切にするデイケアである。
最近メンバーの中でも、将来的な就労をデイケアの利用目標に定める方も多くなってきていた。そんな
中、ルンアルンの出前講座の存在を知り、メンバーからぜひ話を聞きたい提案があり講座を依頼すること
になった。

事前に皆が感じている就職への疑問や質問を添えたことで、講座は双方向性が高く、活発なコミュニケ
ーションのある講座となった。講座の質疑応答の一部を抜粋すると

「面接で『最後に何か質問ありますか?』と聞かれてなにも出ない時にどうしたらいいのか?」という質
問が出た。まじめで誠実なメンバーさんから出た素朴な疑問だった。

これに対して「大丈夫です。説明を聞いてとてもよく理解できました。」と返答してみてもアドバイ
スがあり質問していたメンバーもなるほど!と目から鱗が落ちていたのが印象的だった。

このようにそれぞれの質問に丁寧に返答し、時には一緒に悩むように考えてくださり、穏やかな雰囲気
が包む、居心地の良い空間にもなっていたように思う。

そのせいか講座後の反響がとても大きく、ルンアルンへの見学希望者が増え、その中から実際に登録に
つながった方もいた。その他にも講座を聞いた後、B 型事業所やシルバー人材センターに登録をしたメン
バーもいて多くのリアクションがあった。

コロナ禍でもあり、就労について物怖じしてしまいそうな世情ではあるが、出前講座というフレキシブル
に対応してくれたことで参加メンバーが前向きな気持ちになれたこと、希望をしっかりと持てたこと
がとてもありがたかった。

にしの木クリニックデイケア 山本 亮さん

フィデリティ調査について

2020 年 11 月 27 日にフィデリティ調査を行いました。フィデリティとは----ある機関の実践が、「研
究で良い結果を得た実践モデル (IPS モデル) にどの程度近い? 忠実に再現しているか?」という概念
----のことです。フィデリティ調査とは、年に 1 回、外部の IPS 実践家や研究者にお願いし、ルンアル
ンが行っている支援が、実践モデル (IPS モデル) にどの程度忠実に再現できているか、を調査し、点数
化してもらうものです。

昨年度はコロナウイルスの影響もあり、初めて自己調査で臨みました。

結果は…「7 点 / 10 点中」「110 点 / 125 点中」でした。(一昨年は 8 点、102 点)

どの部分で点数の変動があったのか、変動理由はフィードバックを行い、職員間で共有しました。また、
より良い支援に向けて、工夫やアイデアを出し合うこともしています。ルンアルンをご利用してくださ
る方が希望する「仕事のあるいい感じの生活」の実現のお手伝いができるよう、より良い支援を目指して
いきたいと改めて思いました。

IPS やフィデリティ調査について詳しく知りたい方は
JIPSA のホームページ (<https://jipsa.jp/>) をご覧ください。

